

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立警固屋小学校
(警固屋中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	+6.8	+8.5
令和4年度	-3.6	-7.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 74 % 全国 67.2 % 県 69 %</p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方</p>	<p>重点課題</p> <p>◎学校ボランティアにインタビューをしている谷さんが、イのような質問をした理由を選ぶ問題で、自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え自分の考えをまとめることができるかどうか課題がある。 ◇読んだり聞いたりする際に、複数の情報を基に考えることに課題がある。【読むこと】【聞くこと・話すこと】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめることができる活動の場を設定する。 ◇情報を集めるためにインタビューなどをする際には、何のために、誰を対象に、どのような状況で話したり聞いたりするのかを具体的に考えながら話題を設定し、質問の内容や順番を検討させていく。</p> <p>検証</p> <p>◎R5全国学力 3 設問(1)(2)(5,6学年 10月)目標90%→88% R5 4年理科活用問題(4,5,6学年 11月)目標90%→79%</p>
<p>算数</p> <p>本校 71 % 全国 62.5 % 県 64 %</p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎正三角形の内角が60°であることは理解しているが、「切って開いて正三角形をつくる」という条件が加わることで、問題を読み取れず、情報を整理して考えることに課題がある。 ◇一般的な図形の意味や性質、用語についての理解に課題がある。(設問3)【図形】(正答率15.4%)</p> <p>改善の方策</p> <p>◎低学年から折ったり、切ったり比べたりしながら、辺や角度を感覚的に捉えたり、言語化したりして図形感覚を捉えさせる。文章と絵から問題場面を読み取って図形を作成できるようにする。 ◇普段から図形に親しみ、図形感覚を養う機会を増やし、問題に取り組む際には視覚支援を行い、問題場面を読み取る力を養っていく指導を行う。また単元末には活用問題にも取り組んでいく。</p> <p>検証</p> <p>◎R5全国学力 2 設問(3)(5,6学年 10月)目標90%→70% R5 4年理科活用問題(4,5,6学年 11月)目標90%→79%</p>

【来年度に向けて】

図形の問題では、図にかき込んだり図を用いて説明したりする活動を設定する。単位量あたりの大きさを比べる際には、図や表を用いて比べさせる。算数科で学習したことを、他教科の学習場面で活用したり、日常生活と関連させたりする。

複数の資料を活用しながら、調べたり考えたりした事を報告したりする活動を設定する。インタビューをする活動を充実させ、相手やその場に合った聞き方を考えたり、答えに対する疑問や確認をしたりできるようにする。